

ねぎの出荷葉の黄化・・・実は病気 (葉枯病)です~防ぎ方教えます

ねぎ中心葉の黄化症状による商品価値の低下が大きな問題となっています。 この原因を解析した結果、「葉枯病」という従来から知られている病気の新しい タイプの病斑であることが明らかとなりましたので、その防除対策を紹介します。





病斑の見た目はまったく違いますが病原菌は同じです

〇発生が多くなる条件

- ·15~20℃で、降雨の後
- ・収穫遅れ
- ・べと病多発圃場

従来から知られている葉枯病 褐色楕円形病斑(外葉に発生) 中心葉の黄化 葉枯病の黄色斑紋病斑

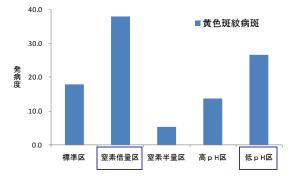


図1 窒素施肥量・土壌pHと発病の関係

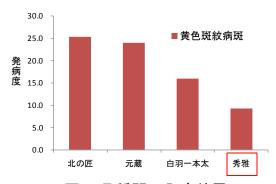


図2 品種間の発病差異

表1 薬剤散布体系(葉枯病+ベと病+さび病を同時防除) 10月 6月中旬~7月上旬 8月どり (葉枯病+べと病) 黄色斑紋病斑が多発する時期 7月上旬~8月上旬 収穫3・2週間前2回 収穫1週間前1回 9月どり (葉枯病+べと病) (葉 枯 0 収穫 8月中旬~9月中旬 収穫3・2週間前2回 10月どり (葉枯病+べと病) (葉枯病+さび病) 0 収穫

窒素施肥量・土壌pHを適正範囲に維持(図1)

◆

品種選択(図2)

◆

薬剤の体系散布(表1)

◆

適期収穫

図3 ねぎ葉枯の防除対策の流れ

- ◎:シメコナゾール・マンゼブ水和剤×600
- 〇:TPN水和剤F×1000
- ●:アゾキシストロビン水和剤F×2000
- ()内は、防除対象病害

道立道南農業試験場 研究部 病虫科

住所:北斗市本町680

電話番号(0138)77-8116 e-mail: seika@agri.pref.hokkaido.jp